

授業科目	民法演習
演習題目	財産法の基本問題
担当教員	高岡大輔
授業の目的	民法（特に財産法）をめぐる基本的な問題について、調査・報告あるいは問題演習と議論を通じて民法学習の進展を図る。
履修条件	民法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを履修したか履修予定であること。
教科書・参考書	特に指定しない。
授業の計画・内容	<p>調査・報告：基本的には、各参加者が担当する回を決めて、各自で選択したテーマについて調査した上で報告を行い、それをもとに全員で議論する。最低でも年間で1回は全員が調査・報告を担当する（2名での共同報告となる場合がある）。</p> <p>問題演習・文献購読：参加人数にもよるが、問題演習をする回（教員が指定または出題した事例問題 について各自が作成した回答をもとに議論を行う）を設ける。また、文献購読をする回（参加者の希望により決定したテーマについて重要な論文を読んだ上 で議論する）を設けることがある。</p> <p>その他：他大学の民法ゼミとの合同ゼミを行う可能性がある（調整中）。</p>
成績評価の方法	報告資料の作成と報告を 40%の割合、自分の担当する回以外の報告回での議論への参加を 40%、問題演習回における解答の作成と議論への参加を 20%の割合で評価する。